

# 震災から6年半の歩み

震災からすでに6年半が経ちました。

時間の流れは、とどまることなく流れていきます。

震災をきっかけに、岩手県大槌町のおおつち保育園と出会いました。絵本「あの日」の舞台となった保育園です。

この秋、園長の八木澤先生に静岡にお越しいただきます。八木澤先生は、これまで何度となく、静岡にお出かけいただきました。現在の大槌の姿はどんな様子でしょうか。保育園の子どもたちの様子はどうでしょうか。

当時、年長さんだった子どもたちも今では、中学1年生になる年齢です。この6年半の歩み、子どもたち、大人たちの心の葛藤や園長先生自身の6年半は、どんな時間だったのでしょうか？そして、これから先、大槌にどんな未来がくると考えているのでしょうか。様々なお話を八木澤園長先生に伺います。

幼児教育に関わる方、おおつち保育園を訪ねたことのある方、災害ボランティアの皆さん、どなたでも参加いただけます。会の後半は、八木澤園長先生との交流会を予定しています。大勢の方々参加をお待ちしています。

日時／11月4日(土)14時～18時

会場／お話と参加者交流 (参加費 500 円/当日受付でお願いします)  
静岡市番町市民活動センター大会議室

(静岡市一番町 50 tel.054-273-1212)

ゲスト／八木澤弓美子さん(岩手県大槌保育園園長)



あの日・・・普通の、ごく当たり前の生活をしていた私たち・・・あんなに多くの人や家、数々の思い出を失うならば、あの時もっと抱きしめていれば良かった・・・離さなければ良かった・・・ちゃんと笑っていれば・・・ちゃんと・・・

想いは尽きないけれど、みんな「生きる」と決めたから。

「前を向く」と決めたから。

「一緒に生きていく」と決めたから。

「静岡うみねこの会」の皆さんをはじめ静岡県の皆さんには本当にたくさんお世話になりました。震災直後から様々な形で応援していただき、こうしてたくさんの人たちと繋がりを持つことが出来たことは一生の宝物です。(絵本「あの日」奥付から抜粋)

主催：静岡うみねこの会

共催：NPO 法人静岡県ボランティア協会・静岡市番町市民活動センター

●お話の会・交流会・申込み●

氏名	
連絡先	〒
電話	
所属	

※申込みは、静岡県ボランティア協会内 うみねこの会へ FAX. 054-254-5208 まで。